

平成27年度

5大学連携「医療フォーラム」

がんプロフェッショナル養成基盤推進プランでは、医療関係従事者、研究者、学生を対象として、次代を担うがん研究者・医療人の養成を目指し、また、がん医療の一層の充実・発展を進めるため、5大学連携（京都大学・三重大学・滋賀医科大学・大阪医科大学・京都薬科大学）「医療フォーラム」を開催いたします。

日時

平成28年

1月19日火

午後2時00分～午後5時30分

場所

芝蘭会館 稲盛ホール

（京都市左京区吉田近衛町 京都大学医学部構内）

定員：150名（入場料無料）

総合司会 京都大学医学研究科 教授 武藤 学

開会のあいさつ

14:00～14:05

がんプロ事業推進責任者 京都大学医学研究科 教授 戸井 雅和

特別講演

14:05～14:40

「早期乳癌に対する乳管内治療法の可能性」

滋賀医科大学 外科学講座 特任講師 森 毅

履修生による教育研究成果発表

14:45～17:25

「肝腫瘍に対するリアルタイムモニタリング下動体追尾照射法の適応」

京都大学（先端的放射線治療開発を担う研究者養成コース）博士課程 4年 飯塚 裕介
（司会 附属病院放射線治療科 助教 吉村 通史）

「終末時がん患者における嚥下機能と口腔内状態変化」

三重大学（チーム医療を促進するがん看護を専門とする看護師要請コース）平成27年3月修了生 竹腰加奈子
（司会 看護学専攻 教授 辻川 真弓）

「大腸癌に対する化学療法による上肢機能およびADLの変化の調査
ーFOLFOX療法とXELOX療法の比較検討ー」

京都大学（新しいがんリハビリテーション法の開発を担う研究者養成コース）博士後期課程 2年 田畑 阿美
（司会 医学研究科 教授 坪山 直生）

「神経膠芽腫幹細胞におけるイオン輸送体関連分子の発現量解析および阻害評価」

京都薬科大学（がん薬物療法を専門とする薬学研究者養成コース）薬学専攻博士課程 4年 高田 哲也
（司会 病態生理学分野 教授 芦原 英司）

「放射線治療の高精度化を目指したデュアルソースコーンビームCTの開発」

京都大学（先端医学物理研究者養成コース）工学研究科 博士後期課程 1年 伊良皆 拓
（司会 附属病院放射線治療科 特任講師 中村 光宏）

「高度催吐性抗悪性腫瘍剤の悪心・嘔吐に対するホスアプレピタント メグルミン
投与下のデキサメタゾンの薬物動態についての検討」

大阪医科大学（化学療法専門医養成コース）博士課程 3年 島本福太郎
（司会 化学療法センター長 後藤 昌弘）

「卵巣癌におけるVEGF発現は、MDSCを介して腫瘍免疫を抑制している」

京都大学（新しい婦人科がん治療の開発を担う研究者養成コース）博士課程 3年 堀川 直城
（司会 医学研究科 准教授 松村 謙臣）

「母集団薬力学モデル解析とバイズ推定を用いたGC療法後の
骨髄抑制経時変化予測」

京都薬科大学（がん薬物療法を専門とする薬学研究者養成コース）薬学専攻博士課程4年 地寄 悠吾
（司会 臨床薬学教育研究センター長 教授 矢野 義孝）

「リツキシマブの生体内における構造変化と薬理効果への影響」

京都大学（高度ながん研究・がんチーム医療を実践できるがん専門薬剤師（研究者）養成コース）博士課程 4年 大谷 祐基
（司会 附属病院 薬剤部 助教 大村 友博）

「乳がんの新規治療標的分子URST1の開発」

滋賀医科大学（新しいがん診断・治療法開発を担う研究者養成コース）博士課程 4年 中村 正子
（司会 外科学講座 特任講師 森 毅）

「ジヒドロピリミジン脱水素酵素の過剰発現を伴った
5-FU耐性ヒト食道扁平上皮癌細胞株の樹立」

京都大学（次世代の抗悪性腫瘍薬臨床開発を担う研究者養成コース）博士課程 4年 菊池 理
（司会 医学研究科 教授 武藤 学）

閉会のあいさつ

17:25～17:30

滋賀医科大学医学系研究科 教授 谷 眞至

主催

がんプロ「次代を担うがん研究者・医療人養成プラン」

京都大学・三重大学・滋賀医科大学・大阪医科大学・京都薬科大

連絡先等

京都大学がんプロ事務局

Tel: 075-753-4654

E-mail: 060ganpro@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp